

いすみっこ

地域交流・観光・水産業・教育・獣害対策・ローカル鉄道・環境保護



いすみっこは千葉県の大網三井の南端にあるまち、いすみ市で活動する地域交流 & 企画サークルです。普段はいすみの方と交流したりお手伝いしたり、東京にはない自然や「美食のまち」であるいすみ市の食を楽しんだりします。交流やお手伝いを通じ、「こんなことしたらおもしろそう！」というちょっとしたアイデアを、まずはやってみるのがいすみっこです。現在は観光、教育、漁業、獣害、竹林、鉄道の6つのプロジェクトが展開されています。

いすみ市を楽しみながら、皆さんの得意なことを活かしてみませんか？

◆活動計画

毎週1回6つのプロジェクトのうち、所属するプロジェクトごとにZoomにてミーティング

通年：6つのプロジェクトのうちから希望するプロジェクトを自由に選ぶことができます。

- ・地域を楽しむためのアプリ、「いすみん帳」の開発
- ・ローカル鉄道「いすみ鉄道」とコラボした沿線活性化プログラムの開発
- ・いすみ市や周辺地域の漁業を学ぶ勉強会や、漁業のPRする企画
- ・いすみ市の小学校と連携したプログラミング授業や、交流企画の実施
- ・いすみ市の獣害問題を理解してもらうためのボードゲームの作成
- ・いすみ市の放置竹林整備のお手伝い、竹林を使用したイベント「チクリンピック」の実施

◆Episode 「いっしょにやろう」と言ってくれるまち、いすみ

新歓合宿で、畜産農家さんが地域の「いらない」酒粕を使って牛を飼育していることや、猟師さんが深刻な獣害を引き起こすキョンの皮でグッズを作っていることを学び、ミーティングで「いらないものを楽しく使う」というテーマで企画をつくろうと決めました。竹林問題が深刻で「竹なんていらない」とされるいすみで「竹を楽しく使おう！」ということで「竹水鉄砲サバイバルゲーム」を開催しました。

しかしイベントを開催したことがない私は不安しかなかったですが、市役所の方からの指導や竹林の伐採・加工場所に関する地域の方々からの紹介にとっても助けられました。決して「他人事」にはしない、いすみ。一緒に行ってみませんか？

問い合わせ先	isumi.waseda@gmail.com
メンバー数	30人
参加費用	なし
活動時期・頻度	通年・毎週一回 Zoom でのミーティング、 月1回程度いすみ市訪問



@994lwuhk